

リスクアセスメント & 作業手順書

工事名称	2024年度 東海北陸自動車道 高山管内維持修繕業務 雪水対策作業		会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋(株)		
工期	令和6年11月1日 ~ 令和6年3月31日		作成者	小瀬 裕之		
作業名称	電気室周り排雪		作業手順書	作成年月日 令和2年12月24日		
使用機械 使用設備 (具体的な名称・クラスを記す)	トラック、標識車		現場責任者	自署サイン		
	スコップ、スノーダンプ、ミニロータリー、足場			改正年月日	令和4年1月31日	
使用工具 機器 (大きさ・サイズ等は具体的な寸法を)	シャーピン及び補修道具、塩カル、携行缶(ガソリン)		作業順序			
	ヘルメット、チョッキ、安全靴、手袋、警笛、黄旗、誘導棒					
保護具					1	事前調査
					2	準備作業
免許・資格等 (免)(技)(特)(準)の区別を記す	準中型免許				3	規制設置
					4	電気室除雪
作業人員 (当作業に関わる役割と人員を全て記す)	責任者 1人、作業員 人、監視員 人		5	規制撤去		
	合計 名		6	後片付け		
作業手順	作業責任者(職長)		周知会実施日			
周知会						
参加者						
サイン (記録)						

リスクの見積り	重大性			組み合わせ	リスクの評価	優先度又は実施担当者
	○:軽微 休業4日未満	△:重症 休業4日以上	×:極めて重大 死亡・障害を伴う			
可能性	○:めったに発生しない (5年に1回程度)	○△	○×	○△、△○	2:かなり小さい	関係者に対する指示
	△:時々発生する (1年に1回程度)	△△	△×	○×、△△、×△	3:中程度	職長が確認
	×:かなり発生する (6ヶ月に1回程度)	×○	×△	△×、×△	4:かなり大きい	工事担当責任者が確認
				××	5:極めて大きい	十分に訓練をした対策が必要

リスクレベル 5=十分に訓練をした対策が必要 4=工事担当責任者が確認 3=職長が確認 2=関係者に対する指示 1=関係者に対する周知

作業項目 (誰が)	内容 主なステップ	留意事項 作業のポイント	危険性・有害性の洗い出し (予想されるミス・ロス)	可能性	重大性	評価点	レベル	危険性・有害性の除去・低減のための実施すべき事項の特定 (防止対策)	
事前調査									
	作業箇所確認	危険ポイントの確認							
	周辺安全確認	路肩の除雪状況							
準備作業									
	ミーティング	健康状態の確認 免許・資格等の確認							
	機械・道具の点検	日常点検により機械・道具の動作・燃料の確認							
	作業箇所の確認	雪水本部で給油予定箇所と規制線の確認							
	規制依頼	雪水本部で作業箇所の規制依頼							
規制設置									
	路肩流入	路肩の積雪状況を確認	路肩へ流入する時に、雪の中に無理やり突っ込みスタックする。	△	△	△	△	3	流入箇所の手前からハザード・回転等で注意喚起を行いながら減速し、路肩を確認して雪が多い場合は無理監視員は通行車両を注視し、通行車両接近時は早めに合図を行い素早く退避する。
	移動規制の設置	移動規制の手順書通りに規制を設置する。	規制を設置する時に、通行車両の接近に気づかず、車にひかれ規制を設置する時に、雪で足が滑り転倒する	△	×	△	×	4	路面を事前に確認し、積雪・凍結等確認されたときは除雪や塩カルを散布し足元を確保する。
	"	"		△	△	△	△	3	
電気室除雪									
	現場確認	除雪箇所・投雪箇所の非難箇所の確認を行う							
(人力)	手元作業	スコップ等で構造物周辺を除雪し、構造物の位置ミニロータリーが作業しやすいうように雪の高さをトラックに足場を設置し、ミニロータリーを降ろす。	構造物の位置だしのために除雪中に、勢いよくスコップを入れてし	△	×	△	×	4	構造物周辺は何かがあるかわからないため、周辺から少しずつ排雪する。
(ミニロータリー)	荷降ろし	ミニロータリーにて投雪	ミニロータリーを降ろす時に、足場からミニロータリーが外れ、落	△	×	△	×	4	ミニロータリーを降ろす時は、複数人にて行う。また、ギアは低速に入れ、ゆっくり走行し足場の位置を常に確認事前にシュートの位置を確認、周囲に声掛けを行った後作業を行う。
	"	"	事前に確認した投雪方向へ除雪を行う	△	×	△	×	4	後進させる時は誘導を付け行い、自らも目視にて後ろの確認を行う。
	"	"	前後進を繰り返して作業を行う。	△	×	△	×	4	
	格納	電気室の除雪完了目安は別紙の通りとする。	ミニロータリーを更新させる時に、後の構造物の接近に気づかず	△	×	△	×	4	
(人力)	塩カル散布	荷降ろしと同じ手順にてミニロータリーをトラックミニロータリー作業後の状況に応じて、スコップ除雪のやり残しや、構造物の破損はないか確認							
	作業後の状況確認								
規制撤去									
	移動規制の撤去	移動規制の手順通りに規制材の撤去を行う。	規制材を片付ける時に、規制材に付着した雪で手が滑り、規制材	△	△	△	△	3	規制材や手袋等に付着した雪は事前に払う。また、多く持つと重量により滑りやすいため、無理せず少しずつ
	規制連絡	別の区間に作業が移行する場合は、雪水本部現区間で作業がない場合は、雪水本部へ終							
	"								
後片付け									
	作業箇所の報告	雪水本部に当日の作業完了箇所の報告を行う。							
	洗車・給油を行い車両を片付ける								

※ 作業ができない箇所がある場合はすぐに本部へ連絡し、別の作業方法等を検討する。